

# 会 告

[ゴシック体は本会主催]

開催日	催物ご案内( ):開催地	参加費 (テキスト代)	申込締切 期日等	掲載号
6月11日(火)	第50回有機金属化学セミナー「イチから学ぶ有機金属化学:最先端研究のための基礎知識」(WEB)	—	5月15日	第82巻5号
15日(土)	2024年度第1回(第35回)プロセス化学会東四国地区フォーラムセミナー(徳島)	無料	—	本号
17~18日(月~火)	第13回JACI/GSCシンポジウム:化学のダイナミズム・NEO(東京・WEB)	—	5月31日	第82巻5号
19~21日(水~金)	第58回有機反応若手の会(大津)	—	—	第82巻4号
20~21日(木~金)	創薬懇話会2024 in 札幌(札幌)	—	100名	第82巻5号
21~22日(金~土)	セミナー“化学千一夜”「あすの化学への夢を語ろう」(坂井)	—	6月5日 40名	第82巻5号
21~22日(金~土)	第48回有機電子移動化学討論会・第18回有機電子移動化学若手の会(大阪)	—	—	第82巻3号
24日(月)	近畿化学協会有機金属部会2024年度第2回(東京)例会(横浜)	無料	—	—
27~28日(木~金)	第124回有機合成シンポジウム(札幌)	—	—	本号
28日(金)	セミナー「プロセス制御の最前線」(大阪・WEB)	—	6月20日 会場参加:50名	本号
29日(土)	第61回化学関連支部合同九州大会(北九州)	—	—	第82巻3号
7月1~3日(月~水)	第56回有機金属若手の会 夏の学校(東京)	—	—	第82巻4号
3日(水)	2024年度「ぶんせき講習会」(基礎編その2)	—	6月26日 20名	第82巻5号
4~5日(木~金)	日本プロセス化学会2024サマーシンポジウム(長崎)	—	—	第82巻4号
13日(土)	第36回万有札幌シンポジウム(札幌)	—	7月8日	第82巻5号
22~25日(月~木)	Global Congress on Microwave Energy Applications (5GCMEA)(福岡)	—	—	第82巻3号
8月1日(木)	第44回有機合成若手セミナー 明日の有機合成を担う人のために(大阪)	—	—	第82巻5号
9月3~6日(火~金)	XXV International Round Table on Nucleosides, Nucleotides and Nucleic Acids(IRT2024)(東京)	—	—	第82巻5号
9~11日(月~水)	第70回有機金属化学討論会(堺)	—	—	第82巻5号
13日(金)	第27回ヨウ素学会シンポジウム(千葉)	—	—	第82巻4号
14~15日(土~日)	令和6年度化学系学協会東北大会(秋田)	—	—	第82巻5号
18~20日(水~金)	第40回有機合成化学セミナー(新潟)	—	—	本号
19~20日(木~金)	第40回シクロデキストリンシンポジウム(東京)	—	—	第82巻5号
30日(月)~ 10月1日(火)	第15回大津会議 Otsu Conference 2024(大津)	—	—	第82巻5号
9~11日(水~金)	第53回複素環化学討論会(山口)	—	—	本号
26~28日(土~月)	第68回香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会(TEAC2024)(長野県上伊那郡)	—	—	第82巻5号
11月7~8日(木~金)	第125回有機合成シンポジウム(東京)	—	—	本号

**本誌会告への掲載について** 本誌会告欄では、本会の本部・支部が主催または共催する催しものについては必要な範囲で全文を掲載いたします。他学協会等の主催するもので、本会が協賛の催しものは一部の内容のみの掲載とさせていただきます。協会 HP にも掲載しております。原稿締切は掲載号の前々月 25 日(8月号は6月25日)厳守です。なお、開催の可否等、詳細は主催団体の HP をご覧下さい。

## 2024 年度第 1 回(第 35 回) プロセス化学会東四国地区フォーラムセミナー

主催 日本プロセス化学会東四国支部  
後援 有機合成化学協会

日 時：6月15日(土)14:00~16:30

会 場：徳島大学(蔵本キャンパス)長井記念ホール

講 演：

1. 生体内合成化学治療：臓器でモノを合成する研究(理化学研究所主任研究員・東工大物質理工学院教授)田中克典
2. 製薬会社でのプロセス開発(シオノギファーマ株式会社基盤強化部門拠点 EHS)大江匡彦

参加費：無料

情報交換会：講師とフォーラム幹事を交えた情報交換会(16:30~18:00, 一般 1000 円, 学生 500 円)を行います。

ポスター発表：講演会の後、15 件程度のポスター発表を受け付けます。発表をご希望される方は 6 月 8 日(土)までにお申し込みください。詳しくは日本プロセス化学会 HP([http://www.jspc-home.com/in\\_forum.html](http://www.jspc-home.com/in_forum.html))をご覧ください。

参加申込方法：当日受付

申込先&問合せ先：徳島文理大学薬学部 加来裕人(TEL 088-602-8452, FAX 088-655-3051, e-mail: [kaku@ph.bunri-u.ac.jp](mailto:kaku@ph.bunri-u.ac.jp))

## セミナー「プロセス制御の最前線」 ~「レジリエンス」, 「グリーン」, 「デジタル」を 主軸とおいた最先端の研究, 開発の事例~

主催 化学工学会関西支部  
協賛 有機合成化学協会関西支部

日 時：6月28日(金)10:00~18:30

会 場：大阪科学技術センター 7 階 701 号室(大阪市西区鞆本町 1-8-4)(オンライン併用)

プログラム：

1. 開会挨拶・趣旨説明
2. 講演会
- 1) 【基調講演】プロセスインフォマティクスの可能性(奈良先端大)船津公人
- 2) 化学業界における DX の現状と今後の課題(日本能率協会) 柏木茂吉
- 3) AI を用いた化学プラントのスマート化(東農工大)山下善之
- 4) 業界初, 重合プロセスのリアルタイム分析を実現! 化学メーカーの利益, 企業価値向上に貢献(横河電機)奥田葉子
- 5) AI ソフトセンサーとプラントでの応用事例(千代田化工建設)安井威公
- 6) フロー反応装置における自動制御とオンライン分析(産総研)竹林良浩

7) IoT 化された実験機器で構成される自動実験システム(京大)外輪健一郎

3. 閉会挨拶

4. 名刺交換・交流会(参加無料)

申込締切：6月20日(木)ただし、定員(対面 50 名)になり次第、オンラインでのご案内になります。

参加費 主催・協賛団体個人正会員 19,000 円, 主催・協賛団体所属法人会員 23,000 円, 大学・公設機関 7,000 円, 学生会員 3,000 円, 会員外学生 5,000 円, 会員外 37,000 円(テキスト代・消費税込)

問合せ・申込先：550-0004 大阪市西区鞆本町 1-8-4 大阪科学技術センター 6 階 化学工学会関西支部(TEL 06-6441-5531, e-mail: [apply@kansai-scej.org](mailto:apply@kansai-scej.org), HP <https://www.kansai-scej.org/>)

## 第 53 回複素環化学討論会

主催 第 53 回複素環化学討論会実行委員会  
協賛 有機合成化学協会

日 時：10月9日(水)~11日(金)

会 場：KDDI 維新ホール(山口市小郡新山口駅前)

発表形式：口頭発表(約 20 分)またはポスター発表。なお口頭発表希望が予定件数を越えた場合は、1 研究グループ 1 件に調整させていただきます。

発表申込締切：7月8日(月)

予稿原稿締切：8月9日(金)

参加登録予約締切：9月9日(月)

発表申込：討論会 HP(<https://hetero53.com>)からお申し込みください

参加登録費：[予約登録]一般 9,000 円, 学生 5,000 円。当日各 1,000 円増。

懇親会：10月10日(木), かも福オンプレイス(山口市湯田温泉)。会費：一般 9,000 円, 学生 5,000 円。

参加登録申込：討論会 HP からお申し込みください。

問 合 先：755-8611 宇部市常盤台 2-16-1 山口大学工学部応用化学科有機合成化学研究室内 第 53 回複素環化学討論会実行委員会 実行委員長 上村明男, 事務局 西形孝司・川本拓治(TEL 0836-85-9231, e-mail: [contact@hetero53.com](mailto:contact@hetero53.com))

\* \* \*

## 住木・梅澤記念賞 2024 年度募集

対象研究業績：抗生物質を始めとする生物活性物質に関連した優れた研究業績であって、将来の発展を期待しうるもの。ただし、本会の刊行誌である The Journal of Antibiotics 又は The Japanese Journal of Antibiotics に少なくとも 1 報は発

表されていること。また、他の学会賞等、本賞と同等の賞の受賞対象となっていないこと。

**応募資格：**教育研究機関、医療機関、企業その他の研究施設等に所属し、現に研究に従事している研究者又は研究グループ。

**応募方法：**推薦者又は所属長の推薦状(必須)を添え、下記の申請書類を4月1日～6月30日までに提出する。

- ・申請書、推薦状、候補者の履歴書、研究発表の一覧表
- ・研究オリジナル論文、今後の研究の展望

**選考方法：**選考委員会で受賞対象2件以内(該当者がいない場合もある)を決定する。

**授賞発表：**原則として11月に授賞式・講演会を開催し、賞状、賞牌及び副賞として研究助成金100万円を贈呈するとともに、受賞者は受賞研究内容の発表講演を行う。また、受賞者は、受賞対象研究業績に関する総説を本会発行誌に投稿する。

**その他：**副賞(100万円)に関する経理は所属機関による機関経理とする。また、受賞者が国外に居住する場合、受賞講演に要する旅費のうち、国外の居住地と国内との間の旅費は支給しない。

**申請書の請求および提出先：**141-0021 東京都品川区上大2-20-8 公益財団法人日本感染症医薬品協会(TEL 03-3491-0181, e-mail: gakkyo@antibiotics.or.jp, HP <https://www.antibiotics.or.jp/news/award-sumiki/overview/>)

\* \* \*

## Chemist Award BCA & Lectureship Award MBLA 2024 の募集

**対象分野：**有機合成化学及びその関連分野

**応募資格：**①国内の大学またはこれに準ずる研究機関において研究活動に従事し、2024年4月1日の時点で満40歳未満の研究者。なお、ライフイベント(出産・育児・介護)により研究を中断(休職)した場合、その期間に相当する月数を年齢制限の上限から延長する。②国籍は問わないが、日本国内の大学または研究機関で実施された研究を対象とする。③他者の推薦のある者。④各賞(BCA・学会賞・奨励賞・進歩賞)の受賞経歴は問わない。

**表彰：**

「Chemist Award BCA」①記念品(盾)の授与、②財団ホームページ、関連専門誌等での発表。

「Lectureship Award MBLA」①万有シンポジウム(札幌、仙台、福岡のいずれか)での研究内容の発表及び表彰式、②海外の著名大学及び研究機関における講演(旅費支給)、③財団ホームページ、関連専門誌等での発表。

**選考方法：**選考委員会による選考を行う。「Chemist Award BCA」(数名)：2024年10月頃決定予定、「Lectureship Award MBLA」(1名)：2025年2月頃決定予定。

**応募方法：**ホームページからご応募ください。

**応募締切：**2024年8月20日(火)

**応募・問合せ先：**102-8667 東京都千代田区九段北1-13-12 北の丸スクエア 公益財団法人MSD生命科学財団「BCA/MBLA」事務局(E-mail: [chem@msd-life-science-foundation.or.jp](mailto:chem@msd-life-science-foundation.or.jp), URL [https://www.msd-life-science-foundation.or.jp/symp/bca/bca\\_entry.html](https://www.msd-life-science-foundation.or.jp/symp/bca/bca_entry.html))